



A.A.M.T

秋臨技

第93号

だより

第93号

発行所
〒010-0013 秋田市南通築地1-1
ファーストワン築地2A
TEL・FAX:018(825)2116
E-mail:aamt-01@comet.ocn.ne.jp
一般社団法人秋田県臨床検査技師会事務所

発行人 藤田秀文
編集主幹 渡辺義孝
印刷所 石岡印刷所
電話018(884)4771



会長就任にあたり

一般社団法人秋田県臨床検査技師会
会長 藤田秀文

会長就任にあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

日頃より技師会活動に対するご支援とご協力に対し、深く感謝申し上げます。昭和26年に技師会の前身であります秋田県細菌検査技術者会が創立され、昭和27年日本衛生検査技術者会秋田県支部と改称し、会員数36名からスタートした秋田県臨床検査技師会は、64年あまりの歴史を刻んで来ました。私で16代目会長となります事に、重圧と私なりの希望を感じているところです。

さて、2025年に向けた地域包括ケアシステムの構築と医療の機能分化の流れは、医療界に非常に大きな変化となります。在宅に向かう流れの中で臨床検査にも大きな影響を与えることが予想されます。厚労省は10%ベッド数削減の方針で動いており、院内での臨床検査は従来通りの事を行っていたのでは、生き残れない可能性も出てました。患者さんが在宅へ流れる中で臨床検査技師も在宅へ向かうべきと日臨技宮島会長は熱弁します。

しかしながら、暗い話題ばかりではありません。コンパニオン診断をはじめとする遺伝子検査が院内でも可能となり、質量分析計による細菌迅速検査も後を追っています。microRNA (miRNA) は疾患診断の新規バイオマーカーや予後マーカーとして機能する可能性や、miRNAを用いた遺伝子治療の可能性を示唆すると言えます。また、臨床検査は安全な再生医療の必然アイテムとして関与すると言われていています。いずれにしても、技師一人一人が院内外問わずに能力を高めて、必要とされる技師として評価されることが最も重要と考えます。

10年後に備えてすでに動き始めているこの大きな流れに置き去りにされないように、日本臨床検査技師会との連携に努め、活動の充実を図っていきますのでご支援ご協力を宜しくお願い致します。

最後に、秋田県臨床検査技師会活動につきましては、会員の皆さま、OBの皆さまはじめ関係諸団体の皆さまには、今後ともご支援、ご協力をいただければ有り難く思います。

平成27年5月10日に開催された通常総会において平成27年・28年度の新役員が選任承認されました。

平成27年・28年度(一社)秋田県臨床検査技師会役員

役員名	支 部	氏 名	所 属 施 設
会 長	全 県	藤 田 秀 文	大曲厚生医療センター
副 会 長	全 県	横 山 一 二 美	秋田赤十字病院
副 会 長	全 県	佐 藤 尚 之	北秋田市民病院
副 会 長	全 県	阿 部 一 之 助	秋田病理組織細胞診研究センター
常務理事(事務局長)	全 県	二 部 琴 美	秋田県赤十字血液センター
常務理事(学術部長)	全 県	佐 藤 尚 之	北秋田市民病院
理 事	県 北	丸 岡 智 史	大館市立総合病院
理 事	県 北	浅 野 卓 志	能代山本医師会病院
理 事	県 北	清 水 盛 也	能代厚生医療センター
理 事	県 北	斎 藤 孝 良	能代厚生医療センター
理 事	中 央	久 保 田 政 昭	中通総合病院
理 事	中 央	熊 谷 富 美 子	県立脳血管研究センター
理 事	中 央	渡 辺 義 孝	市立秋田総合病院
理 事	中 央	深 浦 洋 子	外旭川病院
理 事	中 央	大 山 葉 子	秋田厚生医療センター
理 事	中 央	小 林 則 子	秋田大学医学部附属病院
理 事	中 央	鎌 田 雅 人	秋田県総合保健事業団 児桜検査センター
理 事	県 南	由 利 彰	平鹿総合病院
理 事	県 南	伊 藤 晃	大曲厚生医療センター
理 事	県 南	高 橋 ゆ か 子	雄勝中央病院
理 事	県 南	高 橋 一 成	市立大森病院
理 事	由 利	佐 藤 友 章	由利組合総合病院
理 事	由 利	齋 藤 克 司	本荘第一病院
理 事	全 県	太 田 和 子	自宅会員(前大館市立総合病院)
理 事	全 県	小 山 田 一	自宅会員(前秋田大学附属病院)
監 事	中 央	佐 藤 宏 悦	非会員(秋田市議会議員)
監 事	県 北	畠 山 義 彦	厚生ビル管理株式会社
事 務 員		伊 藤 浩 美	

平成27年度 功労者表彰

奈良 悦子 様

平成27年度 秋田県臨床検査技師会 永年職務精励者表彰

◎永続20年

会員番号	会員名	施設名
154454	秋野 和華子	秋田県健康環境センター 保健衛生部ウイルス班
054181	桑原 京子	中通総合病院
054187	佐藤 峯子	五十嵐記念病院 検査科
235061	松本 典子	大館市立総合病院 臨床検査科
044344	櫻田 典子	秋田労災病院 検査科
054183	畠山 陽子	秋田労災病院 検査科
054181	佐藤 知佳子	北秋田市民病院
054182	花田 一	大館市立扇田病院 臨床検査科
050052	高橋 雅之	平鹿総合病院
054174	高橋 久美子	平鹿総合病院
054172	柳沢 真奈美	大湯リハビリ温泉病院検査室
054176	高橋 香奈美	秋田県立医療療育センター
054177	佐藤 晃子	秋田県総合保健事業団 保健・情報管理部
054173	浅利 智幸	秋田赤十字病院 病理部
054186	武藤 喜美子	自宅会員

◎永続30年

会員番号	会員名	施設名
050255	安部 真理子	秋田県健康環境センター 保健衛生部ウイルス班
050224	鎌田 直喜	秋田県総合保健事業団 中央健診センター
050470	村野 吏	秋田県総合保健事業団 中央健診センター
050496	鈴木 妙子	秋田赤十字病院
050447	平澤 裕之	秋田大学医学部附属病院
050478	大山 葉子	秋田厚生医療センター
050303	糸井 正一	男鹿みなと市民病院
050464	清水 竜喜	能代厚生医療センター
050365	浅野 卓志	能代山本医師会病院
050195	矢崎 実	秋田県総合保健事業団 県南健診センター

平成27年度 (一社)秋田県臨床検査技師会学術部門長

	部門	氏名	施設名
1	生物化学分析	佐藤 尚之	北秋田市民病院
2	臨床生理	渡部 多佳子	秋田赤十字病院
3	病理細胞	藤嶋 正人	能代厚生医療センター
4	臨床一般	貝田 奈津子	市立秋田総合病院
5	臨床血液	島田 幸栄	秋田赤十字病院
6	臨床微生物	佐々木 絹子	市立横手病院
7	輸血細胞治療	林崎 久美子	大曲厚生医療センター
8	臨床検査総合	佐藤 尚之	北秋田市民病院
9	染色体・遺伝子	松橋 博之	市立秋田総合病院

平成27年度組織対策セミナー 「これからの臨床検査技師が目指すもの」

日臨技会長 宮島 善文

7月5日(日)に日臨技の宮島会長が秋田に来県され、秋田大学医学部医学系研究棟で講演されました。

「これからの臨床検査技師が目指すもの」というテーマで、これからの検査技師はどう進むべきかを話していただきました。

重要なのは自分のためではなく、国民により医療を提供するという考えが必要だということを強調されていました。

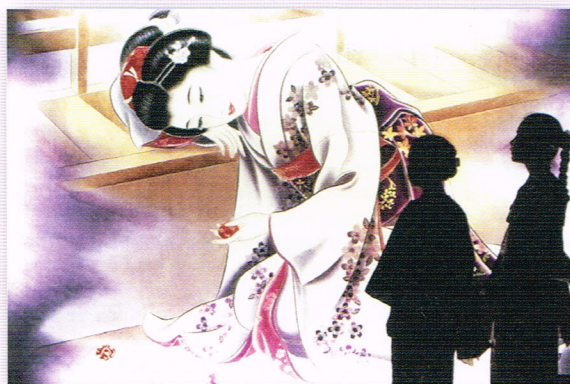
参加者数は87名(会員70名、賛助会員16名、事務局1名)と多数参加されまして大盛況でした。



第39回 秋田県医学検査学会

「新たな歩み」

～必要とされる検査室へのアプローチ～



湯沢市七夕絵どうろうまつり

開催日 平成27年11月7日(土)

会場 湯沢ロイヤルホテル

主催 一般社団法人 秋田県臨床検査技師会

秋臨技ボウリング大会



平成27年7月5日(日)午後1時30分より、秋田市のロックンボールを会場に技師会ボウリング大会を開催しました。

当日は賛助会員を含む30名の参加がありました。今年は若い会員の参加が目立ったように思います。

各自2ゲームのアベレージで男女優勝者、ブービー賞、団体賞などの表彰を行いました。各レーンで歓声上がるなど盛り上がり

っており、楽しんでいただけたかと思えます。適度な運動にもなり、軽い筋肉痛になった会員もいたのではないかと想像します。来年も福利厚生事業は継続して行う予定です。

平成27年度 秋臨技新入会員

(9月現在)

会員氏名	地区名	施設名
佐藤 恵里	由利	由利組合総合病院
穂積 麻由	中央	秋田大学医学部附属病院
阿部 博之	由利	秋田病理組織細胞診研究センター
柿沼 弘樹	県南	大曲厚生医療センター
奈良 理奈	中央	今村病院
高木 希	中央	市立秋田総合病院
浅野 柊子	中央	市立秋田総合病院
千田 美岐子	県南	市立横手病院
戸澤 祐貴	県南	平鹿総合病院
白鳥 裕樹	県北	大館市立総合病院
畠山 郁子	県南	大曲厚生医療センター
梶原 えみな	由利	由利組合総合病院
高橋 ほなみ	由利	由利組合総合病院
高橋 恭矢	中央	秋田大学医学部附属病院
伊藤 圭吾	由利	由利組合総合病院
岩谷 俊平	中央	秋田赤十字病院
千蒲 緑	県北	JCHO 秋田病院
岩谷 美歩	県北	大館市立総合病院
齋藤 笑里奈	中央	中通総合病院
畑山 咲子	中央	中通総合病院
木曾 里菜	中央	秋田赤十字病院
両角 敬史	由利	秋田病理組織細胞診研究センター
佐藤 裕馬	中央	秋田厚生医療センター
山平 舞	中央	秋田厚生医療センター
高橋 安季穂	中央	秋田厚生医療センター
高橋 冬実		自宅会員
渡部 里紗		自宅会員

(申請中を含む)

新会員紹介



26年度入会

大曲厚生医療センター 臨床検査科

淡路 祐介

今年度よりJA秋田厚生連の一員として、大曲厚生医療センター臨床検査科に配属となりました。初めに採血業務や一般検査部門での業務を経験し、正式に生化学検査部門への配属が決まりました。採血業務では先輩方より採血のアドバイスや注意事項などを詳しく教えていただきました。一般検査部門では、患者様から提供された検体を検査し、特に泌尿器科や小児科、婦人科の検体は特に注意して迅速に結果を報告できるように心がけています。

9月より生化学検査部門での勤務が始まり精度管理や機器管理を徹底して行い、正確な検査結果を迅速に報告していけるよう心掛けたいと思います。将来的には認定資格の取得も目指したいです。

まだまだ未熟者ですが、臨床検査技師として一層の努力をしていきますので、ご指導よろしくお願ひします。



秋田厚生医療センター 臨床検査科

高橋安季穂

4月から新社会人として秋田厚生連に勤務することになり、秋田厚生医療センター臨床検査科の輸血・血液部門へ配属になりました。勤務してから今まで多くの事を先輩方に教えて頂き、基礎的な検査を一通り行えるまでに成長できましたが、臨床との繋がりを考えながら判断し、結果を出す点において、先輩方と比べやはり知識や経験の差を多々感じます。

7月から血液像の鏡検を始め、私が行った血液検査や鏡検血液像の結果が患者さんの今後の治療方針を決める上で大切な判断材料になっている事を実感しています。至らないところがある分不安もありますが、先輩方に助言していただき自信を持って結果を送る事が出来るようになってきました。

今後は自分の知識を深め、経験を積み重ね、早く先輩方のような一人前の臨床検査技師になれるよう努力していきますので、ご指導よろしくお願ひします。



市立秋田総合病院 臨床検査科

浅野 柊子

国家試験合格の知らせから早くも半年が経とうとしています。私は、市立秋田総合病院に就職し、臨床検査科の一員として、日々奮闘しています。

私は細菌検査を担当していますが、大学での細菌の授業は正直苦手でした。そんな細菌に面白さを見出したのは、病院実習を通してでした。培養した細菌がどの培地にどういコロニーを作り、どういう性質だから〇〇が疑われるといったように、同定までの流れがパズルの様になってきました。一般細菌だけにどまらず、抗菌薬に加え薬剤感受性や耐性菌などまだまだ奥の深い細菌の分野ですが、すぐに結果が出ない検査な分一つ一つの作業を丁寧にやることを常に心がけていたいと思います。

一方で私は毎朝、採血の受付業務もしています。就職して採血以外で患者さんとの関わり合いはないだろうと思っていたので、驚きではありましたが、今ではやっつけて良くなったなと思ひ始めています。私は元々、人と接するのが得意な方ではなく、初めは右も左も分らないままただ事務的な作業のように日々繰り返していました。しかし最近では、お話し好きの方や気難しい方、また、毎月のように採血されている方や採血に来るのが初めての方など、患者さんに合わせた対応ができるようになってきました。採血すること自体もまだまだ慣れていない状況ですが、日々の受付業務のおかげで、心に少しの余裕をもって採血に臨んでいます。

これから2年目を迎えるにあたり、先輩方のような検査技師に一步でも近づけるよう、まだまだ勉強することは多くありますが精進していきたいと思ひます。

編集後記



暑かった夏も終わり、ようやく涼しい季節となり皆様はいかがお過ごしでしょうか。

今年度から秋臨技だよりを担当することになりました。

初めての担当なので右も左もわからぬまま発行することになり、至らぬ点が多々あると思ひますがご了承下さい。

掲載したい記事がありましたらぜひご連絡下さい。皆様のご協力よろしくお願ひ致します。

(市立秋田総合病院 渡辺 義孝)